



# 令和3年度 学校だより特別号 学力向上

令和3年10月22日(金)

狭山市立山王小学校

## 子供たちの学力向上をめざして～令和3年度(今年度5月実施) 埼玉県学力・学習状況調査の結果から～

今年度は5月11日に行われました。主に、昨年度までの学習内容についての結果となります。学力・学習状況の傾向を捉え、課題を見出し、今後の学習に生かしていきたいです。ご家庭でも、結果を今後に生かしていただければと思います。

### 『埼玉県学力・学習状況調査』について

埼玉県では子供たちの一人一人の成長を支え、一人一人を確実に伸ばす教育を推進するために、平成27年度より「埼玉県学力・学習状況調査」(小4から中3まで対象)を実施しています。これは、お子さんが現在の自分の実力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていく(自己肯定感をもつ)ことを主旨とした調査です。今年で7回目となり、現在小6の子供たちは自分の3年間の伸びを、小5の子供たちは2年間の伸びを確認することができます。4年生から6年生までの児童には、本日、個々の調査結果を渡しております。

### 【国語】

#### 今回の調査から

- 4年生は「平均正答率」、領域別でも4分野中3分野で県平均を上回っており、狭山市との比較では「平均正答率」「全領域」で上回っていた。
- 「読むこと」の領域が各学年とも良い結果が見られた。  
→読書が好きな児童が多く、「読むこと」に普段から親しんでいることが結果に繋がっていると思われる。
- 全学年ともに「記述式」の問題に課題が見られた。
- 5年生では「話すこと・聞くこと・書くこと」に課題が見られ、6年生では「言葉の特徴や使い方」の伸び幅に課題が見られた。
- 「学力の伸び」については、5年生が県平均を越えており、学力を伸ばした児童が多かった。6年生は個人によって差が大きかった。

R3 4年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	46,436	58.0	71.6	67.9	29.3	41.1	64.6	54.5	15.9
狭山市	1,020	56.3	70.4	67.4	25.8	38.0	62.6	53.3	9.2
山王小	65	60.1	75.0	70.5	27.7	43.1	70.1	54.0	4.6

R3 5年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	47,923	56.7	58.0	60.1	40.6	60.3	55.0	60.9	34.9
狭山市	1,112	54.8	57.1	60.8	34.2	58.0	53.6	59.1	24.0
山王小	84	54.6	56.6	58.3	33.6	59.5	54.1	58.3	20.2

R3 6年生国語	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			言葉の特徴や使い方	情報の扱い方、我が国の言語文化	話すこと・聞くこと・書くこと	読むこと	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,335	58.6	61.6	72.7	43.9	55.8	62.8	52.8	37.5
狭山市	1,067	57.7	61.9	72.1	40.7	54.0	62.3	52.1	26.5
山王小	64	57.1	59.8	70.8	39.8	55.9	61.5	52.0	23.4

『国語の手立ての一例』

- ・主旨を明確にして話したり、聞いたり、書いたりしてみましょう。
- ・日記を書いてみましょう。「したこと」「見たこと」「自分の感想 考え」など二段落構成や三段落構成で書いてみましょう。その時に文末表現(敬体 常体)をそろえましょう。
- ・学習の「まとめ」はとても大切です。その時間に学習して分かったことや自分の考えを、筋道をたてて書いてみましょう。
- ・本や新聞など、文章をたくさん読みましょう。
- ・大事な言葉(キーワード)や登場人物などに線を引いたり丸で囲んだりしながら読み進めましょう。
- ・段落ごとの内容の違いを意識しながら読みましょう。
- ・「最後までこの問題を終わらせるぞ」といった「やり遂げる気持ち」を育てるために、個々に合った問題内容や量に取り組めるようにしましょう(全てやりきったときには保護者の皆様からお子さんを大いにほめてあげて、達成感を感じられるようにしてあげてください)。
- ・普段の生活から、理由をはっきりと言葉で説明したり、順序立てて話したりすることを意識する。



## 【算数】

### 今回の調査から

- 6年生の「学力の伸び」が著しい結果となった。「平均正答率」で県・市を上回っており、さらに、「学力の伸び」が県・市の平均を越えていた。  
→少人数授業、習熟度別での授業がとても効果的に行われている結果である。
- 全学年ともに、「記述式の問題」に課題が見られる。
- 「データ活用」の領域について県との比較で、4・5・6年生ともに下回る結果となりました。今回から新しく分類された領域であり、今後意識して取り組む必要がある。

R3 4年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	測定	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	46,438	69.9	72.2	58.3	71.6	75.2	66.4	76.3	22.4
狭山市	1,020	67.7	70.8	56.4	69.4	71.4	64.8	73.9	17.3
山王小	65	66.9	69.5	54.6	67.7	73.3	64.7	72.4	15.4

R3 5年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	測定	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	47,918	61.6	65.0	60.4	61.2	56.1	61.8	64.2	14.5
狭山市	1,112	59.6	62.6	59.8	59.7	52.8	59.7	62.3	11.7
山王小	84	57.4	58.5	61.1	57.7	51.0	57.7	60.0	8.3

R3 6年生 算数	児童生徒数	平均正答率	教科の領域等別平均正答率(%)				問題形式別平均正答率(%)		
			数と計算	図形	測定	データ活用	選択式	短答式	記述式
埼玉県	48,332	60.9	63.1	62.3	64.2	53.1	62.9	62.5	5.7
狭山市	1,067	60.7	63.0	62.5	65.2	51.1	62.3	62.7	5.1
山王小	64	62.9	65.6	67.9	67.7	49.1	62.5	66.8	6.3

《算数の手立ての一例》

- ・問題を正確に読み、何を尋ねられているのかを読み取りましょう  
(大事な言葉に線を引けるようにしましょう)。
- ・答えの見当をつけてみましょう。
- ・九九を正確に言えるようにしましょう。
- ・復習を定期的に行うことで、知識の定着を図りましょう。
- ・日常生活の中で「長さ」「重さ」「時間」「面積」「角の大きさ」など体感していきましょう。
- ・文章問題を図や絵、数直線などで表したり、式に表したり、また逆に図や式から自分で文章問題を作ってみましょう。
- ・どうすればその課題(問題)を解けるか?どのような公式や考え方が必要か?などを学習の最後に自分の言葉でまとめをする。
- ・百マス計算等、短時間で継続できて、自分の伸びを実感できる取り組みにチャレンジしましょう。
- ・表やグラフ等の収集・読み取りの機会をもちましょう(「データの活用」を意識しましょう)。



### 《家庭で一人一人の力を伸ばすために》

- ①お子さんの「よいところ」「努力が必要なところ」を把握することが大切です。
- ②一人一人のお子さんに合った「目標設定」が重要です。
- ③「家庭学習の習慣化」が必要です。

埼玉県のホームページから本調査の「復習シート」をダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。

## 【児童質問紙調査】

### ○「規律ある態度」達成目標

※表中の数字は、児童生徒質問紙調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計と回答した割合  
(達成率)

※  は、80%以上

R3年度

(%)

内容	項目			小4	小5	小6
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	91.5	93.7	94.0
			狭山市	90.7	95.5	94.1
			山王小	90.8	90.5	98.4
		②授業開始時刻	埼玉県	90.5	93.2	94.8
	狭山市		92.2	94.2	95.8	
	山王小		93.8	92.9	98.4	
	2 身の回りの整理整頓 をする		③靴そろえ	埼玉県	83.3	83.6
		狭山市		81.6	84.7	88.1
山王小		80.0		73.8	76.6	
④整理整頓		埼玉県	78.8	80.2	78.8	
	狭山市	80.4	81.7	81.8		
	山王小	69.2	78.6	73.4		
	○礼儀正しく人と接することができる	3 事を 進んであいさつや返 事を する	⑤あいさつ	埼玉県	78.5	78.2
狭山市				75.7	74.5	70.9
山王小				73.8	64.3	60.9
⑥返事			埼玉県	87.5	87.9	86.4
		狭山市	85.1	86.7	81.8	
		山王小	83.1	82.1	70.3	
		4 ていねいな言葉づかい い を 身 に つ け る	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	86.0	86.7
狭山市				83.7	84.5	87.7
山王小	86.2			85.7	82.8	
⑧やさしい言葉づかい	埼玉県		84.6	84.6	84.1	
	狭山市	83.4	84.4	85.9		
	山王小	83.1	84.5	79.7		
	○約束やきまりを守ることができる	5 学習のきまりを守る	⑨学習準備	埼玉県	84.1	85.9
狭山市				83.6	86.5	88.4
山王小				78.5	81.0	92.2
⑩話を聞き発表をする			埼玉県	76.4	76.0	72.7
		狭山市	74.4	74.6	68.8	
		山王小	84.6	71.4	64.1	
		6 生活のきまりを守る	⑪集団の場での態度	埼玉県	83.5	83.7
狭山市				83.1	85.0	83.6
山王小	89.2			86.9	78.1	
⑫掃除・美化活動	埼玉県		91.1	88.7	87.4	
	狭山市	90.5	88.8	88.1		
	山王小	89.2	90.5	89.1		

コロナ禍で様々な制限が続く中、「あいさつ」や「発表」に影響が出ていることがうかがえる結果となりました。本校の特徴としては、時間に対する意識がとても高いという結果が出ています。実際に、休み時間の終わり時刻や授業開始時刻がとてもよく守れています。「あいさつ」が課題となっていますが、半年前と比べ、現在はかなり良くなっていると感じます。6年生の結果についても、実際には80%以上の児童ができている項目がほとんどですが、自信をもって「できている」と答えられない控えめな児童が多いようです。次に挙げる“自己肯定感”とも繋がる内容です。自分に自信をもてる児童の育成を目指していきたいです。ぜひ、ご家庭でも意識して取り組んでください。

○自己肯定感「自分には、よいところがありますか」

R3 4年生

(%)

質問番号	質問事項				
(11)	自分には、よいところがありますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	45.2	35.1	11.4	7.9	0.3
狭山市	46.0	33.4	10.9	9.3	0.3
山王小	33.8	44.6	12.3	9.2	0.0

R3 5年生

(%)

質問番号	質問事項				
(16)	自分には、よいところがありますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	42.3	35.6	11.9	10.0	0.2
狭山市	43.4	33.9	13.6	9.1	0.0
山王小	40.5	41.7	9.5	8.3	0.0

R3 6年生

(%)

質問番号	質問事項				
(15)	自分には、よいところがありますか				
選択肢	1. 思う 2. どちらかといえば、思う 3. どちらかといえば、思わない 4. 思わない				
	1	2	3	4	無回答
埼玉県	34.0	35.8	16.3	13.8	0.1
狭山市	30.8	36.8	17.7	14.2	0.3
山王小	25.0	39.1	18.8	15.6	1.6

「自己肯定感」が高い児童は学習成果も良く、学力も高い児童が多いです。自分に自信がもてないと“意欲”が湧きづらく、また、同時に友達に対しても肯定的な見方ができないことも多いです。

個々の課題に対して、他人と比べることなく積み重ねていくこと、そして、その取り組みを周りの大人も適切にサポートしてあげることが大切です。

「学校・家庭・地域」で連携を図り、大人たちが一人一人の子供たちのよさを引き出していけるようにしていきましょう！

